

## WAA(テレワーク)に関する研究のお知らせ

ユニリーバ・ジャパンでは以下の研究を行います。

本研究は、帝京大学倫理委員会の審査を受け承認された後に、

関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2017年3月3日 ~ 2019年3月31日

〔研究課題〕 WAA(テレワーク)の健康、生活習慣、ストレスへの影響について-後ろ向きコホート研究

### 〔研究目的〕

近年、労働環境の整備として、長時間労働の是正やワークライフバランスの推進などが注目されています。わが社においては、WAA(テレワーク)を導入し、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を導入しました。このことによって、家庭生活との両立、個人生活の充実、通勤混雑の緩和等、様々な効果が期待されます。本研究においては、WAA(テレワーク)が健康、生活習慣、ストレスにどのような影響を及ぼすかについて調査を行います。

### 〔研究意義〕

本研究を通して WAA(テレワーク)の健康への影響が明らかになることにより、従業員の皆様の健康サポートのあり方を整理できる可能性があります。また、将来的には科学的根拠に基づき、効果の高い産業保健活動を実現することにつながると考えております。

### 〔対象・研究方法〕

WAA(テレワーク)の使用時間数によって、2015年度と2017年度の健康診断結果、生活習慣問診、ストレスチェック結果間の変化に差があるかについて調査します。

### 〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

### 〔個人情報の取り扱い〕

本調査は、個人情報の取り扱いを含めその実施にあたっては帝京大学医学部の倫理委員会の承認を得ております。また、データはID化され、統計的に処理しますので、調査の集計や学会発表等にあたっては個人が特定されることは絶対にありません。データの管理、保管は厳重に行い、研究終了後は、データおよび資料はすべて廃棄します。

対象となる従業員様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

研究責任者： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 原 邦夫

研究分担者： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 博士後期課程 大学院生 宋 裕姫

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211 (代表) [内線 46210 ]